

大阪湾のためにできることをみんなで考えてみませんか？ ～大阪湾再生の取り組み～

大阪湾は身近な海

大阪湾は多くの人々に利用され、私たちの生活に欠くことのできない身近な海となっています。また、大阪湾の周辺には、大浜海水浴場、須磨海岸、二色の浜などの海岸や、ハーバーランド、天保山、りんくうタウンなどの様々な観光スポットがあります。



大阪湾には多くの川が流れ込んでいて、そこには魚や海そうに必要な**栄養分**も流れ込んでいます。

さらに、大阪湾は周囲を陸地で囲まれているため、海水の流れがとどこおり、汚れがたまりやすい海でもあります。

このため、夏場には赤潮や青潮(あおしお)が発生しています。

赤潮とは？

海域で特定のプランクトンが大発生し、水面近くに集まることによって海水が変色(主に赤褐色)する現象。

青潮とは？

海底近くの酸素が少ない、あるいは全くない水のかたまりが、強風等によって海水面に上昇し、海水が青色や白く濁った色になる現象。

ゴミはどこから来る？



ゴミが流れ着いた海岸で生き物の観察をする子ども達

大阪湾には多くのゴミがただよい、海岸などに流れ着いています。その多くは私たちの生活から発生したプラスチック類などのゴミです。

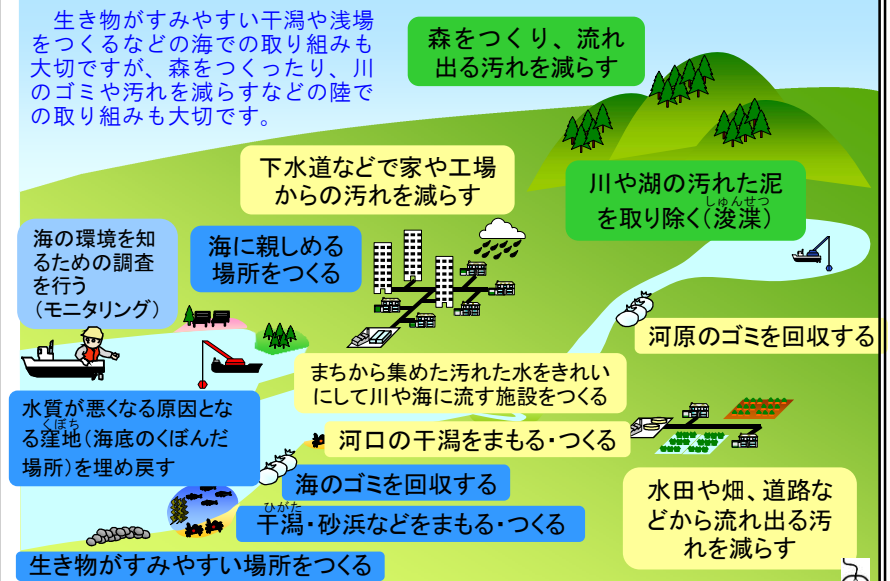
ゴミがどこから来るのか考えてみよう。

大阪湾のためにできることをみんなで考えてみませんか？

※様々な人たちが力を合わせて、大阪湾の再生に取り組んでいます。

例えば、大阪湾で赤潮が発生すると、そこにすんでいる魚などが大量死し、漁業に被害が生じるなど、大阪湾の環境は私たちの生活にも影響を与えています。これらの問題をみんなで解決し、より良い大阪湾にしていける必要があります。このため、行政(国・府県・市町村)、住民、企業、研究者などの様々な人たちが力を合わせて、計画的に取り組んでいます。(「大阪湾再生行動計画」といいます)

私たちの大阪湾をどうすればよいか、そのために何が出来るかを考えてみませんか？



※くわしくは、大阪湾再生推進会議のホームページをご覧ください。大阪湾再生推進会議

大阪湾でみられる生き物たち

大阪湾は、多くの人々が生活する大都市に近い海でありながら、多くの生き物がすんでいます。身近で多くの生命の営みを感じられる場でもあります。

しかし、大阪湾の環境の変化により、生育・生息の場が減少するなど、多くの生き物の営みがおびやかされています。



スナガニ (甲らの幅: 2~2.5cm)
砂浜の満潮線※1付近に深さ数10cmの穴を掘ってすむ。



イソガニ (甲らの幅: 3cm)
岩の間や、積み重なった石の間に生息する。内湾※2の奥や河口の近くにも出現する。



ユビナガホンヤドカリ (体長2cm)
内湾※2の河口域の潮間帯※3に多く生息する。ハサミは右側が大きく、外側にはつぶつぶが多い。歩脚の先端部は前の節より明らかに長い。

タマキビガイ、ホソウミナ等の小型巻貝の死殻を利用する。



ハマダイコン (高さ30~70cm、花2~2.5cm)
海沿いの人里に生育する。栽培のダイコンが野生化したものと考えられるが、根はあまり大きくならない。花は淡紅紫色(白色も多い)で春に咲く。



ケガキ (殻の高さ: 3~5cm)
外からの海水の影響する潮間帯※3に多い。岬町~加太の岩礁域に見られる。



マガキ (殻の高さ: 5~10cm)
内湾※2から河口にかけての広い範囲の潮間帯※3に多く、岩礁、防波堤、岸壁などに密集して付着する。人工護岸にも広く分布する。



アナアオサ (長さ5~15cm)
潮間帯※3上部に生育し、内湾※2では50cm以上にもなる。成長すると広い葉に小さな丸い孔を生じやすい。



スジアオノリ (長さ10~30cm)
潮間帯※3の岩の上部に生育する。体の形は筒状で、全体に枝分かれがみられる。



アカフジツボ (殻の幅: 3cm、殻の高さ: 2cm)
岩や貝殻などにも付着するが、船底や浮きなどに付着することが多い。磯では時々見つかる程度。



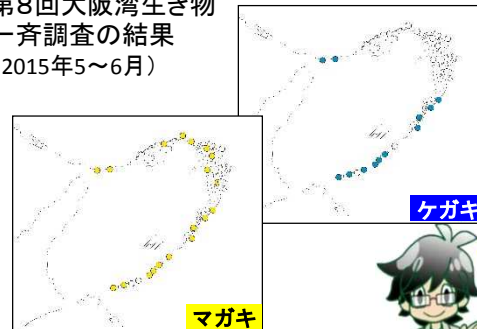
タテジマフジツボ (殻の幅: 2cm)
湾の内側から外側まで、港の護岸(潮間帯※3の中位)などに多い。殻の表面はなめらかで、暗紫色の縦じまがある。外来種。



※1. 満潮線(まんちょうせん): 海面が一番高くなる時に海水が到達する線。
※2. 内湾(ないわん): 大半を陸で囲われた湾。
※3. 潮間帯(ちようかんたい): 海岸で満潮線と干潮線(海面が一番下がる時に陸が露出する線)の間にあり、潮の満ち引きで水没と露出を繰り返す場所。

資料: 大阪湾生き物一斉調査「解説シート」より作成

第8回大阪湾生き物一斉調査の結果 (2015年5~6月)



市民が参加する「大阪湾生き物一斉調査」のアンケートによると、生き物が「思っていたより(少し)多い」と回答している人が59%もいるんだ。

